

芽中エリア

先手あいさつ



- 1 活動名
「スクールガードあいさつ運動」
- 2 日 時 令和8年6月2日 火曜日
7:45~8:30
- 3 場 所 芽室中学校校門前
リスどん前、教員住宅前L字交差点

- 4 参加者 芽室中運営協議会 15 名、芽室小運営協議会 7 名程度、
民生委員、麻布町内会、学校支援ボランティア数名 合計 30 名程度

5 内 容

(1) 目 的

◎ 芽室町が進める小中一貫教育の一環として、地域と小学校、中学校が連携して取り組む「先手あいさつ運動」を毎月 1 日に実施しています。児童生徒主体の発案から始まったこの活動は、自分から進んで挨拶をすることで社会性や協調性を養い、町全体に明るい交流の輪を広げることを目的としています。

(2) 内 容

- ① 運営協議会やボランティアなど地域住民が幅広く参加しており、活動を通じて子どもたちの豊かな心を育てています。
- ② 地域のつながりを強めるコミュニティ・スクールの基盤づくりを目指しています。
- ③ コミュニケーションの活性化から、地域ぐるみで子どもの育ちを応援しています。

(3) 感想(生徒から)

- ・学校の外でも挨拶を意識することができます。
- ・地域の方と交流することができて嬉しいです。
- ・朝から元気になれるのでとても良いと思います。
- ・挨拶の習慣がつくので続けて欲しいです。

6 まとめ

(1) 成 果

- ① 子どもと大人の双方において、笑顔やコミュニケーションの機会が増加しています。
- ② 多様な主体が参加し、地域ぐるみで子どもの育ちを応援する体制が構築されています

(2) 課 題

- ① 活動が形式的なものにならないよう、形骸化を防止するための工夫が必要です。
- ② この取組を地域全体へ広げるべきという要望がある一方で、地域住民の中には「もう子どもも卒業したから…」という声もあり、さらなる発信と連携・協働・分担が課題となっています。



芽室中エリア学園 小中一貫推進協議会

学園長 横山一仁 副学園長 大宮秀夫、新町洋行 事務局 樽松正人

委 員 芽室中学校運営協議会、芽室小学校運営協議会、芽室南小学校運営協議会